

## 平成30年度の 取組

### 良いものを作る!

- 高品質生産や鳥獣害対策等を中心に産地の課題解消に向けたJA独自の営農助成を実施しました。(2,866万円)
  - ・ 多孔質マルチシート、フィガロン散布、ジベレリン、打ちこみ井戸、鳥獣害対策(電柵、ワイヤーメッシュ)、農地流動化対策(貸し手、借り手)、苗木等



### 産地を守る!

- 台風の被害対策を含め、生産基盤整備のため補助事業への取組を促進しました。(改植、モノラック、園内道等5億円を申請)
- 営農支援員を設置し農地相談会等の開催など耕作放棄地を防止する取組を実践しました。(10haの園地貸借が成立)
- 高齢化等を背景とする集荷方法の省力化策を検討し実践しました。
- 新規就農者、新たな園芸施設設置者への支援を実施しました。(18名、839万円)
- 改植等、園内での労力軽減をはかるため小型建設車両機械(ミニパワーショベル)の特別講習会を実施しました。(74名参加)

### 高く売る!

- 農家所得の向上に向け、柑橘類の一元集出荷販売を行いました。
- 市場の重点化と厳選出荷への取組を行いました。
- 山椒商品のPRと売先確保に向けた商談会に参加し、新規取引先を獲得しました。
- スケールメリットを高め有利販売に繋がる共同販売加入促進に取り組みました。

### コストを下げる!

- 肥料20銘柄を9銘柄に集約。結集力を背景に新しい統一配合肥料として価格引下げを実施しました。(10%)
- 県内統一水稻一発肥料の普及拡大に取り組みました。(410円/袋のメリット)
- 大型規格農薬、ジェネリック農薬の推奨を行いました。
- 要領奨励・市況対策を実施しました。(2億6百万円)



### 資金で応援!

- 農業資金に利子助成を実施し低金利で利用いただけるよう取り組みました。
- 地域農業応援定期貯金に取り組み、消費拡大に繋がる活動を実施しました。

### 地域のために!

- 地域の見守りも兼ね、買い物不便者への対応として、移動購買車を巡回しました。
- 大規模自然災害対策積立金の創設により、1億円を積み立てしました。(目標2億円)
- 地域の交流の場として、ふれあいまつり・支所まつりを開催しました。